東都生協くらしの助け合いの会

ほっとはんど

「ほっとはんど」は
ふだんのくらしで
困ったときに、組合員同士が
対等な立場で、有償で
助け合う会です。

1時間分の活動費は1,000円

♥保育・送迎、片付け・掃除、洗濯、食事づくり、通院・外出の付添い、話し相手、代筆など日々のくらしの家事援助など、1日1～4時間の活動を行います。
♥「援助を受ける会員」が「援助する会員」に活動費と交通費実費を、当日直接支払います。
♥年会費は 1,000円です。登録時に商品代金と共に引き落とします。

詳細は、ほっとはんど事務局までお問い合わせください。

～基本時間・時間外の区別をなくし、活動時間と活動費を改定しました～

活動日	月曜～土曜日	備　考
活動時間	午前9時～午後5時を原則とします。	・前後1時間は要望があり、援助する会員が可能な場合は活動します。 ・活動費は同額です。 ・活動時間に活動費の精算の時間も含んでいます。
活動費	1,000円 /1時間 (うち50円は事務費※)	※事務費は後日援助する会員が会に入金します。

援助を受ける会員が援助する会員に支払う金額。うち50円は事務費。
援助する会員が受け取る実謝礼は950円です

お問い合わせ　ほっとはんど事務局　03-5374-4748　受付時間：月曜～金曜日 午前9時～午後4時30分

監事会だより

現在、監事会は、第2回定例監事会で決定した「監査方針および監査実施計画」に沿って粛々と監査活動を進めています。その中で監事会が今年度重点的に監視・検証する事項は、以下の通りです。

（1）引き続きTZパック（大型保冷容器）の資産管理の方法と管理状況を含めた物流および基幹システム刷新に係る投資などを中心にした内部統制を監視し、検証します。
（2）人件費の構造改革を含めた経営構造改革の進捗状況について監視し、検証します。
（3）各事業所におけるマネジメントおよびコンプライアンスの状態について監視し、検証します。
（4）職場環境の安全・衛生面に関する改善状況について監視し、検証します。
（5）各事業所における安全運転に係る取り組みの進捗状況について監視し、検証します。
（6）各事業所における緊急時対応マニュアル（災害・事故・急病など）の整備と職員への徹底状況について監視し、検証します。
（7）各事業所における資産・器具・備品の管理状況について監視し、検証します。
（8）新たな組合員活動スタイルでの地域委員会など組合員活動への支援・連携の状況を検証します。
（9）2024年度の赤字予算計画に係る経過を踏まえ、経理・会計に係る監視・検証を強めるとともに、顧問会計士・顧問税理士・顧問弁護士との意見交換・ヒアリングなどに取組みます。

また、監事会の監査は、主に理事会など重要会議への出席、常勤理事などからのヒアリング、決算関係書類などの内容に関する検証、各事業所等の実地調査で構成されています。今年度は、江戸川センター、小平センター、八王子センター、人事総務部、共同購入事業部配食グループを実地調査対象部署としました。その他各監事が独立して実施する監査や調査が加わり、そして、公認会計士および業務内部監査担当との三様監査連携を図りながら、2025年度末の監査報告を目指しています。

予告　＼今年も開催！／

お友だちやお子さんと一緒にご来場ください！

参加費無料

とうとフェスin足立・杉並・町田
2025年10月11日(土)

産地・メーカーの方々といつも利用している商品について直接交流ができ、大人気の企画です。
詳細は組合員情報紙「ワォ」またはホームページでチェック！！

写真は昨年の開催の様子

理事会報告(抜粋)

2024年度第15回定例理事会(2025年6月5日開催)
報告事項
●理事懇談会・研修会開催の件　●内部統制の取り組みに関する報告
●備蓄米の取り扱いの件　●各部署業務報告
●常任理事会決議事項報告

2025年度第1回定例理事会(2025年6月12日開催)
報告事項
●2025年度理事会等の開催日程確認の件
●2025年度における組合員常任理事の担当・役割分担に関する件
●2025年度理事会設置委員会委員および関係団体等への派遣委員確認の件

2025年度第2回定例理事会(2025年6月19日開催)
審議事項
●2025年度第51回通常総代会のまとめ確認の件（その1）
●2025年度総代定数確認の件
報告事項
●2025年5月度決算報告　●各部署業務報告
●組合員活動委員会報告　●商品活動関連報告
●男女平等参画推進委員会からの評価報告に関する件
●理事懇談会開催の件
●今後のお米の取り扱いに関する考え方と対応の件

今後の理事会日程(予定)
10月16日(木)

＜6月の私たち＞
2025年6月20日現在 ※[　]内は前年比

組合員数	262,601人	[100.2%]
加入	3,170人	[66.3%]
脱退	2,907人	[91.7%]
総事業高	**8,477,703千円**	[100.8%]
共同購入事業	8,118,730千円	
弁当配食事業	101,912千円	
生活文化事業	60,343千円	
生活支援事業	17,744千円	
その他事業	178,974千円	
出資金	**6,480,215千円**	[97.8%]
1人当たりの出資金	24,677円	[97.6%]
1人当たりの利用高	6,437円	[104.9%]

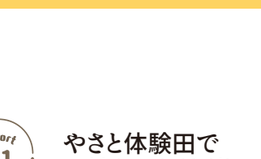
MOGMOGレポート

2025 9月号

report 01　5月11日
やさと体験田で田植えから稲刈り・収穫まで
JAやさと米作り体験2025

36年目を迎える「JAやさと米作り体験」に今年も大勢の組合員の応募がありました。「無農薬実験田」として1989年に始まり、JAやさと（茨城県石岡市）の協力の下、自分たちの手で米作りを行います。化学合成農薬も化学肥料も不使用。機械も極力使いません。

今年の田植えは参加者が3グループに分かれて行い、1時間半程で全ての苗を植えることができました。お昼は、用意していただいたカレーライスに皆さん大満足。初参加の方からは「田んぼの泥に足を取られ大変だったが良い経験ができた」「子どもの頃から体験したかった田植えができて楽しい一日だった」などの感想が。リピーター参加者からは「米作りが1年を通じて学ぶことができるし、来るたびにJAやさとのファンになる」とのうれしい声が寄せられました。



report 02　5月13日
クラフトバンドで小物づくり
第3地域委員会

クラフトバンドは、リサイクルペーパーを幅15mm程度のひも状にしたもので、加工しやすいのが特徴。講師の秋元かおりさんは、東都人材バンクの登録講師で、自分流にアレンジできるクラフトバンドに魅かれ15年前に独学で始めたそうです。

参加者は活動アシスト3人を含む23人で、小平市、西東京市など遠方からの参加者もいました。「前々からやってみたいと思っていた」「参加費400円で涼やかで素敵なかごが出来上がって大満足！」と大好評！ 完成後は、好きな色を組み合わせたおしゃれなかごを掲げてとてもうれしそうでした。

講師の秋元さんも、終了後、材料を大きなスーツケースにしまいながら、「準備は大変ですが、みんなが喜んでくれてうれしい」と笑顔で話していました。

report 03　5月15日
「無塩せき」って何？ハム・ベーコン・ウインナー試食会
とーとフレンズ 荒川トートフレンズ

「無塩せき」とは、発色剤（亜硝酸Naなど）を加えない調味液を使用した商品のことで、東都生協のハムは全て「無塩せき」で作られています。

信州ハム㈱では、「塩せき」の商品も製造していますが、味付けの工程の段階で「塩せき」と「無塩せき」に分け、汚染防止のため、決して交差・逆戻りしない「I型ライン」の仕組みで製造していると信州ハム㈱の山浦敏之さんより説明がありました。参加者からは、「やはり無塩せきハムは肉本来の味がしておいしい」との声が。

後半は、「東都ロースハムスライス」を使ったレシピの調理実習。とろけるチーズと卵液に浸した食パンで作るクロックムッシュは、「初めて作りました」「おしゃれなカフェランチみたい」と大好評。ベーコン、ウインナーも試食でき、リッチなお昼となりました。

Pick up

ほっとな輪が広がります

開催日：5月17日　会場：さんぼんすぎセンター　主催：ほっとはんど

東都生協くらしの助け合いの会「ほっとはんど」の第27回総会が、5月17日開催され、すべての議案が可決されました。ほっとはんどは組合員同士の助け合いによって、安心してくらしていけるように、日々のくらしを支える有償ボランティアの会です。援助を受ける会員・援助する会員、そしてそれを支える賛助会員で構成されています。

後半の交流会では、活動中の会員による体験談の発表があり、特に高齢の方からは話し相手の要望が一番あるとのことでした。子育て中の方からは、送迎や子どもの見守りなど、さまざまな依頼があることが報告されました。これもお互いが東都生協の組合員ということに、安心感を覚えるからではないでしょうか。また「子どもが小さい時にお世話になったから今度は自分が援助する会員に」とうれしい声も聞こえてきます。

特別な資格も不要、「ちょっと手が空いている時間に自分のできることでサポートを」と考えると、援助の輪はもっと広がっていくかもしれませんね。

さあ今度はあなたの出番です。
興味のある方、詳しくは「ほっとはんど事務局」（電話：03-5374-4748）までお問い合わせください。